【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公開番号】特開2005-343147(P2005-343147A)
【公開日】平成17年12月15日(2005.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2005-049
【出願番号】特願2004-169111(P2004-169111)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/175　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　3/04　１０２Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月7日(2009.10.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
記録ヘッドに液体を供給する液体供給装置であって、
液体収納容器を保持するホルダーと、
前記ホルダーに設けられた記録ヘッドと、
前記記録ヘッドと連通し前記ホルダーから突設した液体供給管を有し、
前記液体供給管は前記液体収納容器の液体供給口に挿脱可能であり、かつ
前記液体収納容器に収納された液体を前記記録ヘッドに連通する液体導入口と、
前記液体供給管に対して回動するシール部材と、該シール部材を保持する保持部材と、
前記ホルダーから突設し、前記保持部材と係合し、前記保持部材を前記液体供給管に対して回転させるガイド部を備え、
前記シール部材は、前記液体収納容器の挿脱にともなって前記保持部材が前記液体供給管に対して回転し、前記液体収納容器の挿入時には、前記液体導入口を密閉する位置から開放する位置へと移動することを特徴とした液体供給装置。
【請求項２】
前記ガイド部は、前記保持部材の突出部と係合する溝を備えたことを特徴とする請求項１に記載の液体供給装置。
【請求項３】
前記保持部材は、前記液体収納容器に設けられた可動部と係合する係合部を備えたことを特徴とする請求項１に記載の液体供給装置。
【請求項４】
前記ガイド部は、前記保持部材を前記液体収納容器の前記ホルダーへの挿入方向に抗する方向に付勢する弾性部材を有することを特徴とする請求項１に記載の液体供給装置。
【請求項５】
前記ホルダーは、前記液体収納容器に設けられた可動部を係止する係止部を備え、該係止部にて前記液体収納容器を前記ホルダーに固定する構造であることを特徴とする請求項１に記載の液体供給装置。
【請求項６】
前記係止部は、前記液体収納容器の対向する２側面をそれぞれ前記ホルダーに固定する構造であることを特徴とする請求項５に記載の液体供給装置。

【請求項７】
記録ヘッドへ液体を供給する液体供給口を備えた液体収納容器であって、
前記液体供給口周縁に設けられ、前記液体収納容器に嵌合保持される環状部と、該環状部から突設した２つの腕部からなる可動部材を有し、
前記可動部材は、液体収納容器の前記記録ヘッドへの着脱に伴って、前記液体供給口を中心として回動可能であることを特徴する液体収納容器。
【請求項８】
前記記録ヘッドは前記液体収納容器を保持するホルダーに設けられ、
前記ホルダーは、前記液体収納容器の対向する２側面をそれぞれ固定する複数の係止部を備え、
前記可動部の１つの腕部の端から他の腕部の端までの長さが、前記ホルダーの複数の係止部間の長さよりも長いことを特徴とする請求項７に記載された液体収納容器。
【請求項９】
前記可動部材は、前記環状部内に液体供給口をシールする供給口シール部を備えたことを特徴とする請求項７に記載された液体収納容器。
【請求項１０】
前記可動部の２つの腕部の長さが異なっていることを特徴とした請求項７に記載された液体収納容器。
【請求項１１】
前記可動部の腕部と一端が当接し、他端が前記液体収納容器を保持するホルダーと係止し、前記可動部材を液体供給口を中心として回動可能にするレバーを備えたことを特徴とする請求項１０に記載された液体収納容器。
【請求項１２】
前記可動部を保護する保護部材を備えたことを特徴とする請求項７ないし１１のいずれかに記載の液体収納容器。
【請求項１３】
前記環状部から突設した２つの腕部は、該環状部の中心を通過する同一直線に沿って異なる方向に向かっていることを特徴とした請求項７ないし１１のいずれかに記載の液体収納容器。
【請求項１４】
前記環状部から突設した２つの腕部は、該環状部の相対向する位置から接線方向に沿って異なる方向に向かっていることを特徴とした請求項７ないし１１のいずれかに記載の液体収納容器。
【請求項１５】
前記可動部の２つの腕部のうち一方の腕部が湾曲あるいは、非直線形状であることを特徴とした請求項１０に記載された液体収納容器。
【請求項１６】
前記液体収納容器にはインクが収納されていることを特徴とする請求項７ないし１５に記載された液体収納容器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
すなわち、本発明の第１の形態は、記録ヘッドに液体を供給する液体供給装置であって、液体収納容器を保持するホルダーと、前記ホルダーに設けられた記録ヘッドと、前記記録ヘッドと連通し前記ホルダーから突設した液体供給管を有し、前記液体供給管は前記液体収納容器の液体供給口に挿脱可能であり、かつ前記液体収納容器に収納された液体を前記記録ヘッドに連通する液体導入口と、前記液体供給管に対して回動するシール部材と、

該シール部材を保持する保持部材と、前記ホルダーから突設し、前記保持部材と係合し、前記保持部材を前記液体供給管に対して回転させるガイド部を備え、前記シール部材は、前記液体収納容器の挿脱にともなって前記保持部材が前記液体供給管に対して回転し、前記液体収納容器の挿入時には、前記液体導入口を密閉する位置から開放する位置へと移動することを特徴とする。